

中学歴史プリント（過去問類似）

幕末・開国

名前

得点

/7

問1 19世紀のイギリス・インド・清の三地域間で行われた貿易において、イギリスからインド、およびインドから清へそれぞれ輸出された品物の組み合わせとして正しい記述を選びなさい。（2026年 高知公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--------------------------------------|--|--|
| 1. イギリスからインドへは綿織物が輸出され、インドから清へはアヘンが輸出された | 2. イギリスからインドへは茶が輸出され、インドから清へは銀が輸出された | 3. イギリスからインドへはアヘンが輸出され、インドから清へは綿織物が輸出された | 4. イギリスからインドへは絹織物が輸出され、インドから清へは銅が輸出された |
|--|--------------------------------------|--|--|

問2 江戸時代末期、大老の井伊直弼が「安政の大獄」と呼ばれる大規模な弾圧を行った理由と、その結果についての説明として最も適切なものはどれですか。（2016年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 無勅許での条約調印や将軍継嗣問題への反対派を排除しようとしたが、後に自身が暗殺される一因となった。 | 2. 文明開化による西洋化を推し進めるため、古い慣習を守ろうとする保守的な公家や武士を処罰した。 | 3. 廃藩置県を断行するために、土地や人民を管理していた各地の大名の権力を奪い、抵抗する者を処刑した。 | 4. キリスト教の布教を禁止する幕府の方針に背いた宣教師や信徒を、全国規模で厳しく取り締まった。 |
|--|--|---|--|

問3 19世紀前半の貿易統計によると、アジアから西方へ輸出されるある製品の輸出額は、1810年代の約400万ポンドからわずか20年余りで4分の1以下にまで激減しました。この現象の背景にある歴史的状況と、その後に生じた影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2019年 神奈川県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. イギリスで産業革命が起こり、安価な機械製綿織物が流入したことでインドの伝統的な手工業が打撃を受け、のちのインド大反乱の一因となった。 | 2. イギリスで名誉革命が起こり、自由貿易が制限されたことでインド産の綿花が余り、現地の農民がイギリス政府に感謝の意を示した。 | 3. イギリスで宗教改革が起こり、贅沢品が禁止されたことでインド産の香辛料の需要が減り、インドの職人が新しい農法を開発した。 | 4. イギリスで農業革命が起こり、自国での綿花栽培に成功したことでインドからの輸入が不要になり、インドの経済的地位が向上した。 |
|---|---|--|---|

問4 19世紀のイギリス・インド・清の三者間で行われた「三角貿易」の構造について、各国の品物の流れを説明したものとして正しいものはどれですか。（2016年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. イギリスからインドへ綿織物を送り、インドから清へアヘンを送り、清からイギリスへ茶を送る仕組み | 2. イギリスから清へ毛織物を送り、清からインドへ茶を送り、インドからイギリスへ綿織物を送る仕組み | 3. イギリスからインドへ銀を送り、インドから清へ綿織物を送り、清からイギリスへアヘンを送る仕組み | 4. イギリスから清へアヘンを送り、清からインドへ茶を送り、インドからイギリスへ銀を送る仕組み |
|---|---|---|---|

問5 幕末に生糸が海外へ大量に輸出されたことは、当時の日本国内の産業にどのような影響を与えましたか。その背景を含めた説明として最も適切なものを選んでください。（2014年 沖縄公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 輸出が優先されたことで国内の生糸が不足し、価格が高騰したため、国内の絹織物業が圧迫された。 | 2. 海外から安価な生糸が大量に流入したため、国内の養蚕業が衰退し、米の生産への転換が進んだ。 | 3. 生糸の輸出で得た利益が絹織物業に還元されたため、最新の機械が導入されて生産効率が飛躍的に向上した。 | 4. 生糸に代わって茶の輸出が急増したため、絹織物業に代わって製茶業が国内最大の産業となった。 |
|--|---|--|---|

問6 1840年に始まったアヘン戦争において、近代的な軍事力を持つイギリスに敗北した清が、1842年に結んだ南京条約の内容として正しいものはどれですか。（2022年 佐賀公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|----------------------------|
| 1. 上海など五つの港を開港し、香港をイギリスに割譲した | 2. 台湾をイギリスに譲り渡し、多額の賠償金を金で支払った | 3. 北京に外国軍隊の駐留を認め、キリスト教の布教を公認した | 4. 日本に朝鮮の独立を認めさせ、遼東半島を割譲した |
|------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|----------------------------|

問7 江戸幕府は1825年に、日本近海に接近する外国船を砲撃して追い返す「異国船打払令」を出しましたが、その後、1842年にはこの方針を緩和して燃料や水、食料を与える「薪水給与令」を出しました。このように方針を転換した最大の背景として適切な説明はどれですか。（2019年 大阪公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---------------------------------------|
| 1. 隣国の清がアヘン戦争でイギリスに大敗したという情報が伝わり、強硬な態度を続けることの危険性を認識したため。 | 2. 大塩平八郎の乱などの国内暴動が鎮圧され、海防に力を割く余裕が生まれたため。 | 3. ペリーが率いるアメリカ艦隊が浦賀に来航し、通商条約の締結を強かに迫ったため。 | 4. ロシアのプチャーチンが長崎に来航し、北方領土の境界確定を求めたため。 |
|--|--|---|---------------------------------------|